

練馬区少年野球大会 試合方法および注意事項

1 試合方法

原則として、本年度『全日本軟式野球連盟ルール』、『練馬区少年野球大会 試合規定』に準ずる。

- (1) 試合は7イニング制とするが、1時間30分を越えたら新しいイニング（次の回の表・裏の攻撃）に入らない。決勝戦も同様とする。
- (2) 試合終了時に同点の場合は、特別延長戦（無死1塁2塁、継続打順）で勝敗を決する。再び同点の場合は、最大3回まで繰り返す。なおかつ勝敗が決しない場合は、両チームの最終メンバー各9人による抽選にて決する。
ただし、決勝戦は最大2イニング延長とし、再び同点の場合は、特別延長戦を最大3回まで繰り返して勝敗を決する。再び同点の場合は両チームの最終メンバー各9人による抽選にて決する。
※特別延長戦では通常の延長と同様に、規則によって認められる選手交代は許される。
- (3) コールドゲームは、4イニング以降8点差とし、降雨および日没の場合は、当該試合審判員が協議のうえ取り扱いを決定し、5イニング終了で試合成立とする。
ただし、決勝戦は得点差によるコールドゲームは適用しない。
- (4) 試合進行は、審判員の指示に従うこと。会場により特設ルールを設ける場合は、審判員の権限においておこなう。
- (5) 投手に対するタイムについては1イニング1回までとし、2回目は投手交代とする。
- (6) ボークについては当該試合審判員が判定する。
- (7) ランナーコーチは登録選手のみとする。
- (8) 参加チームは試合の30分前までに、スターティングメンバーを3枚（直筆1枚〔本部用〕と複写2枚）を本部に提出すること。先攻・後攻はその時点で決定する。
- (9) 選手はユニフォームを着用し、試合中は必ず着帽のこと。背番号については正規の番号をつけること。キャッチャーはマスク、レガース、プロテクター、ファールカップおよびヘルメットを着用すること。また、打者・走者・ランナーコーチも危険防止のため必ずヘルメットを着用すること。
- (10) 監督、コーチのユニフォームは、選手と同色、同意匠とすること。
また、スコアラーは私服とし（アマチュアスポーツに相応しいスポーティーな服装）、所属チームの帽子を着帽し必ずスコアーをつけること。
- (11) メガホンは監督かコーチのみ使用し、1チーム1個とする。
- (12) 金属製ポイントのスパイクの使用は禁止する。
- (13) シートノックは行わない。
- (14) ベンチは抽選番号の若い方を一塁とし、先攻後攻はジャンケンによって決める。但し、決勝戦のベンチについては、カードによって決める。
- (15) 金属製バットはJSBBマーク入り以外の物の使用を認めない。
- (16) 試合球はナガセケンコーJ球とする。
- (17) 投手の投球数制限について、1人1日5、6年生は70球以内、4年生以下は60球以内とする。

2 試合の棄権

やむを得ず試合を棄権する場合は、チーム責任者が以下のとおり連絡をおこなうこととする。

- (1) 試合の前日までに棄権が決まった場合は〔大会副委員長 中山・関口〕まで電話にて連絡する。
- (2) 前日までに連絡できなかった場合および試合当日に棄権が決まった場合は、チーム責任者が試合開始30分前までに会場に出向き本部に申し出る。

3 注意事項

原則として、『練馬区少年野球大会 指導者（監督・コーチ）並びに審判員心得』に準ずる。

- (1) ベンチ入りの指導者は勿論のこと、応援席（父母）についても喫煙（場所や吸殻の処理）・ゴミの持ち帰り・暴言・ヤジ等に対し十分に指導し、注意すること（チームおよび監督の責任）。
- (2) 審判員および個人に対するヤジは禁止する。
- (3) 応援は声援と拍手に限る。相手選手のプレー（特にボーク）に対し声高にアピールしないこと。
- (4) 出場選手はスポーツ保険に加入していること。

【連絡先】

中山（自宅）5379-0889（携帯）090-1116-9354 関口（自宅）3926-2117（携帯）090-8450-2292
井本（自宅）3904-8623（携帯）090-8945-1793 宮崎（自宅）3992-5704（携帯）090-3212-5985

公益社団法人練馬区体育協会 代表理事 石川 正子 / 少年野球担当 志村
〔電話〕5393-5420